

# 「職場における化学物質管理に関する講習会」

## 令和元年12月12日 横浜会場 講習会プログラム

時間	講演		個別相談会
	テーマ	内容	
10:00～ 11:30	GHSラベル・災害事例を活用した安全衛生教育の進め方	GHSラベルおよび災害事例を用いた労働者教育のポイントをご説明するとともに、厚生労働省が提供する社内教育用資料をご紹介します。	<div style="border: 2px solid #0056b3; border-radius: 25px; padding: 20px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>専門家による 個別相談 (事前予約制)</p> </div>
11:30～ 12:45	(休憩)		
12:45～ 14:00	化学物質を安全に取り扱うためのラベル・SDS・リスクアセスメント制度について	労働安全衛生法が求めるラベル・SDS・リスクアセスメント制度の全体像やリスクアセスメントの流れ等をご説明するとともに、関連する行政の支援措置をご紹介します。	
14:00～ 14:45	健康有害性に関するリスクアセスメントツール	厚労省が提供する健康有害性に関するリスクアセスメント支援ツールのうち、幅広く活用されている「コントロール・バンディング」、 「CREATE-SIMPLE」を取り挙げ、両ツールの特徴や実施事例等をご説明します。	
14:45～ 15:00	(休憩)		
15:00～ 15:45	化学物質ばく露のリスク低減のための労働衛生保護具の有効活用	職場における化学物質ばく露のリスク低減措置として、多くの事業場での活用が想定される労働衛生保護具について、適切な保護具の選定や着用時の留意点等についてご説明します。	
15:45～ 16:30	危険性に対するリスクアセスメントツール・手法	危険性に関するリスクアセスメント支援ツールのうち、「爆発・火災等のリスクアセスメントのためのスクリーニングツール」、 「CREATE-SIMPLE」、「プロセスプラントのプロセス災害防止のためのリスクアセスメント等の進め方（安衛研手法）」を取り挙げ、事例を用いた各ツールの比較等により各ツールの特徴や危険性を考える際に考慮する事項等についてご説明します。	